

LEF-20で靴の新業態が生まれた？ 皮革にプリントしても割れないインク

神戸レザークロスが展開する靴試作のラボは、シェアオフィス「KLC Craft Lab」としても運営されている。3Dプリンター、レーザー加工機、厚物UVプリンター、デザインシミュレーターなどが完備され、クリエーターの挑戦を応援している。

「10年後を見据えて取り組んでいる」と大山常務。



□

一ラングディー・ジー・（株）
の厚物UVプリンター「L
EF-20」が、「靴」の業界でも活
躍している。導入したのは、神戸
レザークロス（株）（本社・神戸市）。

同社の大山克己（大山）常務は、「LEF-20を入れたことで、新業態が生まれつつある」と言う。

靴の製造工程を簡単に説明すると、最初に靴の木型モデルをモデリストと呼ばれる職人が作り、底材（靴底など）やアッパー（底材以外の部分。布や革など）等の資材を木型を元に組み合わせて作り上げる。通常の靴メーカーは、木型モデルを職人に頼み、底材やアッパーなどの資材は専門の業者から購入する。しかし、神戸レザークロスでは木型からパーツまで全てを一貫して開発、製造。さらに自社製造した靴でブランドを開拓、販売するための小売店も全国に出店している。レディースシューズショップ「ESPERANZA（エ

スペランサ）」の店名を聞いたことのある読者も多いだろう。

製造から小売まで可能な一貫体制を取っているのは靴業界でも同社のみ。そこがなぜ「LEF-20」を必要としたのだろう。大山常務は、「当初は弊社の試作スペースで必

に聞くと、

「要だと考えたんです」。

決め手は皮にプリントしても割れないインク

神戸レザークロスは東京支店（台東区）に靴の試作ラボを持つ。

そこには「LEF-20」をはじめレーザー加工機、3Dプリンター

が並び、さながらFabSpaceのよう。3Dプリンターで木型モデル作りに挑戦したり、ヒール部

分をデザイン。レーザー加工機でアッパーなどに使われる革をカットしたり、メダリオン加工（デザ

イン的な穴あけ）する。そこに「LEF-20」で自由なデザインをブ

ーでカットする。その際、抜く場所



熊本綾氏（左）と金久潤平氏（右）

company profile

神戸レザークロス株式会社

[本社] 〒653-0031
兵庫県神戸市長田区西房池町2-5-12

<http://www.kobe-leather.co.jp/>

【事業内容】

- 靴の資材販売
- 靴のバーツ開発
- 靴の製造
- 靴の小売店展開
- 靴の専門学校
- 「エスペランサ靴学院」の運営
- シェアオフィス
「KLC Craft Lab」の運営

通常、アッパー部分はあらかじめプリントされた大きな革を抜型でカットする。その際、抜く場所

神戸レザーコロス(株)は1948年創業。従業員は約700人(アルバイト含む)。靴の資材開発から製造、販売までの一貫体制を構築。レディースシューズの「ESPERANZA」などを展開。1973年には靴作りの専門学校「エスペランサ靴学院」を開校。以来、現在まで1000人近い卒業生を輩出し、靴業界の人材育成にも取り組んできた。



によって左右の柄の見え方が違うことがあった。また、試作段階で版を作つて印刷するとコストや時間がかかる。しかし「LEF-20」なら、左右対称のデザインを1足だけプリント可能。試作が効率よくできるようになった。

「メーカーの担当者とデザインを相談しながらそのままプリントできるので、とても驚かれます」(熊本氏)。また同部の金久潤平氏は、「導入の際には他メーカーも比較、検討しました。その結果、LEF

ー20のインクが一番割れにくかったんです。さらに、グロスインクでの表現が可能なので、立体感が出せるのも魅力的です」。

靴の製造時、アッパー部分は力をかけて引っ張られる。それに耐えるだけのインクと、担当者を満足させる高精細なプリントを実現したのが、「LEF-20」だったのだ。ちなみに同社は靴以外に渋谷の「109」などに出店する雑貨店「Grandedge(グランドエッジ)」や「LiLit(リリット)」なども展開。そこで販売する革製スマホカバーやパスケースもLEF-20でプリントしているそうだ。

LEF導入で新ブランド、靴をオーダーメイド?

「LEF-20で革や合皮にプリントしたところ、想像以上によかった。発色が良く堅牢度も高い。当初はアッパーのみのプリントを考えていましたが、今では中敷きや底材にもプリントしています。これから誕生したのが、オーダーメイド靴のブランド『IROoma(イロ

ンナ)』なんですね」と大山常務。

『IROoma』は靴に好きな写真等をプリントできる新ブランドで、LEF-20があつてこそ実現できるもの。4月2日に大阪駅直結のファッションビル「LUCUA1100

VersaUV LEF-12i



標準価格:

寸法:999(幅)×862(奥行)×549(高さ)mm

重量:85kg

設置可能材料:

最大335(幅)×310(長さ)×100(高さ)mm

最大5kg

印刷範囲:最大305(幅)×280(長さ)mm

印刷解像度:最大1,440dpi

使用インク:ECO-UV(EUV、EUV4) 220cc

販促製品総合WEBカタログ

株式会社フジテックス

0120-522-664

<https://www.fjtex.co.jp/hansoku/>

(ルクアイーレ)に出店、9月頃からセミオーダーの受注をスタートする。大山常務は、「自分だけのものが欲しい、という時代になりました。『IROoma』はそうしたニーズに応えることができる新たなブランド。LEF-20によって新業態が生まれつつある、と言つても過言ではない。皮革、合皮にプリントしても「インクが割れない」というLEF-20の特性が、靴業界に新風を巻き起こしつつある。